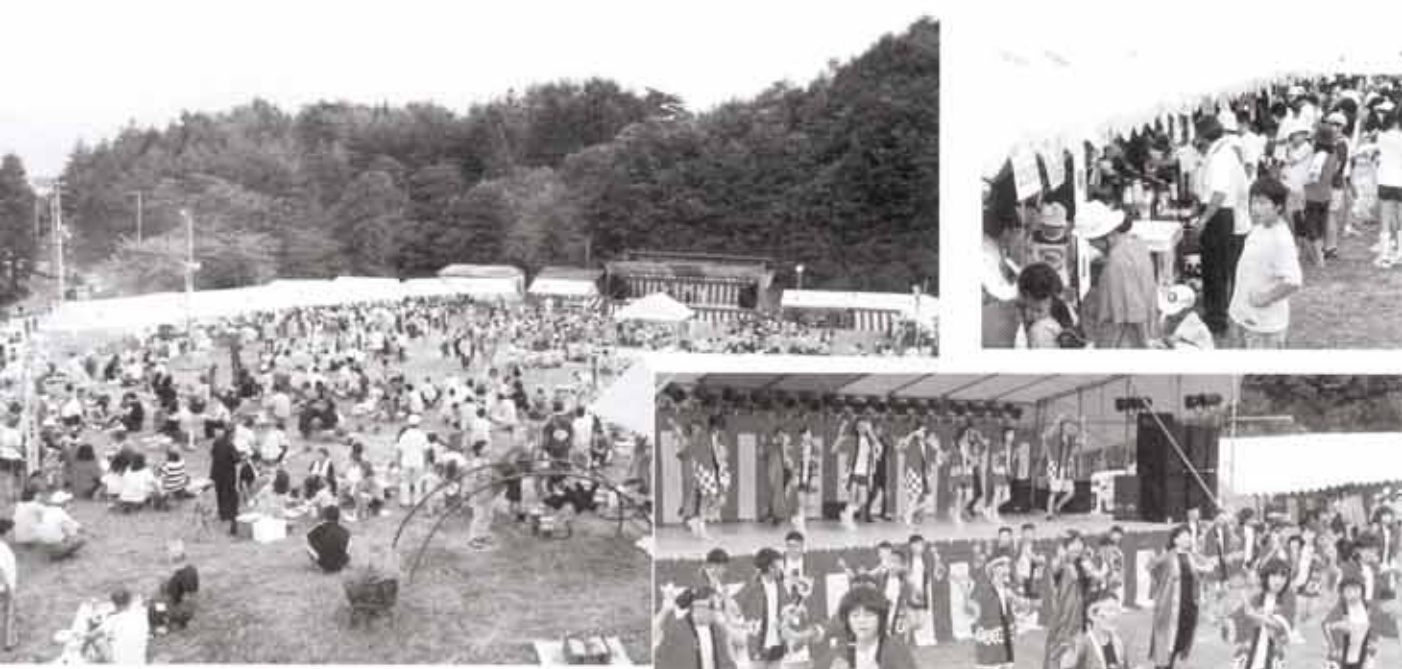




▲民謡同好会の舞台



▲アマチュアバンドのステージも白熱！
(写真は飯館音楽愛好会)



夜を彩った花火大会▲



▲「いいたて愛」と「草小YOSAKOI隊」の共演。夜はその他多数の団体がYOSAKOIを踊りました。



▶商工会青年部の金魚すくい。親子で楽しめるイベントもたくさん



▶はなづか・ひもろぎ・虎捕り太鼓が祭りに勢いを(写真ははなづか太鼓)

どん」や漬物などの特産品の即売も行われました。このほか、特設ステージでは抽選会やYOSAKOI踊り、太鼓、バンド演奏などお祭りムードを盛り上げるイベントが数多く行われ、会場を訪れた人たちは、飯館牛の丸焼きやバーベキューを食べながら、お祭りを楽しんでいます。

また、夜には野外映画祭や花火大会も行われ、次々と打ち上げられる花火が飯館の夜空を色とりどりに彩っていました。

▼丸焼きを豪快にさばく！



▲家族と、友人とバーベキューを楽しむ



▲大倉・佐須・宮内・前田行政区からも地元産品が出展(写真は前田)



▲おまたせしました。丸焼きをどうぞ



▲会場の人みんなにチャンス、大ビンゴゲーム大会



▲商工会テントも大にぎわい

今年から会場をあの沢に移して行われたこの夏まつりは、昨年のBSE問題から低迷が続く牛肉の消費拡大をねらって企画されました。

夏まつりは午前11時から午後11時まで行われ、たくさんさんのテントが立ち並び会場では、商工会、商工会青年部、商工会女性部による焼き鳥やカレーライス、かき氷などの各種模擬店のほか、地元行政区からの「がにまきう

8月10日、村民の森あいの沢で、村づくり推進協議会(会長村長)・村まつり実行委員会(小泉裕隆委員長)主催による「いいたて夏まつり・牛肉フェスティバルPART II」が行われ、約2000人が飯館牛の丸焼きやバーベキューを楽しみました。

いいたて夏まつり「牛肉フェスティバルPART II」
約2000人が飯館牛に舌鼓